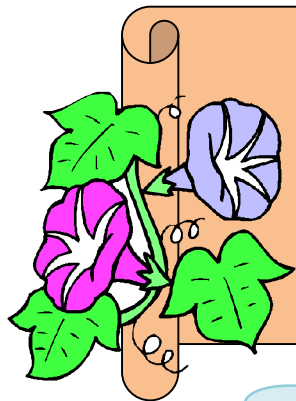


養護盲老人ホーム

福寿園 monthly

平成 22年8月27日(金) 発行 第010号



祝 法人創立30周年

福寿園は昭和55年5月9日に社会福祉法人として設立され、今年には法人創立30年という節目の年を迎えます。去る6月24日に法人創立30周年記念事業が行われました。当日は田原市長・武豊町長をはじめとして300名以上の来賓の皆様がお祝いに駆けつけてくださり、とても華やかな雰囲気の中で午前中は記念式典が開かれました。



昼食の席はパーティー会場に様変わりした養護の食堂ホールに設けられ、大勢の招待客の皆様を、養護盲老人ホームの入所者・職員合わせて25名の器楽クラブのメンバーがお迎えいたしました。会場に溢れかえる出席者の皆様の熱い視線にメンバーも少し緊張気味でしたが、日頃の地道な練習の積み重ねのお陰か、息の合った演奏を披露することができ、発表後は皆、一様に満足そうな顔をされていました。来賓の方々も視覚障害者を含む平均年齢80歳の器楽隊の演奏に感銘を受けられたようで、惜しめない拍手で応じて下さいました。



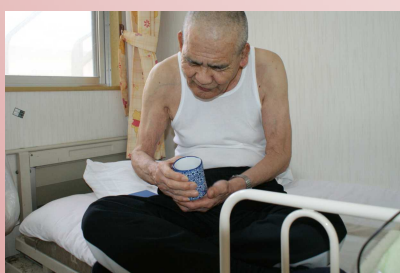
午後からは記念講演として、『国家の品格』の著者として有名な藤原正彦氏を講師としてお招きしました。「日本のこれから、日本人のこれから」と題し、かつての日本や日本人が世界一の教育水準や健全な道徳観を持っていた国柄を強調し、今後もこれを壊してはならないと私たちに力強く訴えかけて下さいました。

7月1日には30周年祝賀会として、今度は入所者の皆さんへのお祝いの席が設けられました。昼食にはこの日のために特別に用意された厨房職員自慢の祝い膳が出され、入所者の皆さんもお重に彩られたたくさんの旬の食材に舌鼓を打たれておりました。

またこの席では30周年を記念して制作されたDVDや20年近く昔の懐かしい行事を記録したビデオの上映、開設以来30年間ここで生活されていらっしゃる入所者の方へのロングインタビューなどの企画もあり、入所者のみなさんと福寿園のこれまでの30年間を振り返るとてもよい機会となりました。



祝賀会の最後には、入所者全員に記念の湯飲みがプレゼントされました。これは桜の花びらをあしらった絵柄で、指に架かりやすいようにくぼみを付け、工夫が施されたもので、湯飲みの底には「福寿」と印字されております。鮮やかな紺色と朱色の2種類が準備されました。視覚に障害を持たれる皆さんにもこれは使いやすいと好評で、箱から出して嬉しそうに手に取られる姿があちらこちらで見られました。



これまでの30年は行政関係皆様のご支援ご協力の賜物に他なりません。
今後ともご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

ショートステイの受け入れも随時行っております。
待機者はございません。入所相談等ありましたら、
ぜひご連絡下さい。よろしくお願いいたします。

平成22年 8月27日(金)現在

定員 80名 現在入所者 79名

ショートステイ:定員4名 現在入所 1名

担当者:生活相談員:山森達也 主任支援員:林美恵子

〒441-3413

愛知県田原市六連町神ノ釜 9-3

TEL:0531-27-0008

FAX:0531-27-0828

URL: <http://www.fukujuen.or.jp>

E-mail: honbu@fukujuen.or.jp